

勤務間インターバル制度

導入促進シンポジウム



企業において、従業員の健康管理やワーク・ライフ・バランスの確保は重要な課題です。本シンポジウムでは、2019年4月から企業の努力義務となっている勤務間インターバル制度※について、その重要性や企業が取り組むことによるメリット、取組を進めるためのポイント等について、先進事例とともに解説します。

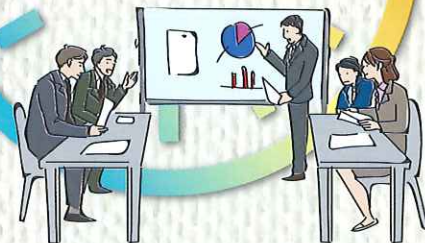
※勤務間インターバル制度とは、終業時刻から次の始業時刻の間に一定時間以上の休息時間を確保する仕組みです。

視聴
無料

日時 2022/2/18(金) 13:30~16:00

実施方法 ・Zoomウェビナー
・YouTubeライブ

同時
配信



プログラム

🕒 13:30~13:35 **開会・ご挨拶**

第一部「勤務間インターバル制度」の導入に向けて

🕒 13:35~13:55 **基調講演**

小林 徹氏

公立大学法人 高崎経済大学 経済学部 准教授

「労働経済学から見る勤務間インターバルの必要性と
考えられる効果」



慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了。
独立行政法人労働政策研究・研修機構を経て、
2018年より現職。
労働経済学の理論およびデータを用いた労働
市場に関する様々な課題に対する研究に取り組む。

🕒 13:55~14:40 **事例発表「先進企業に学ぶ勤務間インターバル制度の活用方法」**

- 東急建設株式会社
- ジャトコ株式会社
- 社会福祉法人あいの土山福祉会 エーデル土山

すでに勤務間インターバル制度を導入している
企業・社会福祉法人3社より、制度導入のねらいや
具体的な制度内容、導入・運用時の
工夫等について事例を発表いたします。

第二部パネルディスカッション「勤務間インターバル制度の効果的な運用に向けて」

🕒 14:50~15:55 基調講演や企業の取組紹介を踏まえ、「勤務間インターバル制度設計時の工夫」「勤務間インターバル制度運用時の対応」「勤務間インターバル制度の効果」などについて、下記コーディネーター、パネリスト、事例発表企業3社でご議論いただきます。

【コーディネーター】

今野 浩一郎氏

学習院大学名誉教授・
学習院さくらアカデミー長

企業の人的資源管理からマクロの雇用問題まで、
人材に関わる分野を幅広く研究し、数多くの公職を
歴任。主な著書として、『マネジメント・テキスト
—人事管理入門(第3版)』日経BP日本経済新聞出版本部、2020年等がある。



【パネリスト】

高橋 正也氏

独立行政法人労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所
過労死等防止調査研究センター センター長

1990年より労働省産業医学総合研究所(現・労働安全衛生総合
研究所)に勤務し、2000年に群馬大学医学部で医学博士号を
取得。労働安全衛生総合研究所上席研究員、同部長を経て、2019年4月より現職。



勤務間インターバル制度 導入促進シンポジウム お申し込み方法

WEBでお申込みの方

下記URLまたはQRコードにアクセスし、必要事項をご入力の上、お申込みください。

<https://jmar-llg.jp/interval/>



FAXでお申込みの方

下記お申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

FAX送信先: **03-3432-1837**

お申込み締め切り

2022/2/17(木) 12:00 までにお申込みください。

後日お申込みいただいたメールアドレスに視聴用URLをお送りします。

名称	勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム
フリガナ	
お名前	
ご年齢	a.10代 b.20代 c.30代 d.40代 e.50代 f.60代以上
ご職業	a.会社員・団体職員(人事担当) b.会社員・団体職員(人事担当以外) c.会社・団体役員、事業主 d.労働組合 e.学生 f.その他
ご所属先	※差し支えない範囲でご記入ください
参加方法	※Zoomの場合、登壇者への質問が可能ですが、定員になり次第ご参加は締め切らせて頂きます。 その場合、YouTubeライブによる視聴をお願いすることがございます。 a.Zoomで参加 b.Youtubeライブ配信を視聴
ご連絡先 視聴URLの送付先と なります。 メールアドレスは 必ずご記入ください。	メールアドレス: 電話番号:

【個人情報の取り扱いについて】

- ご提供いただいた個人情報は、厚生労働省及び本事業の委託者(㈱日本能率協会総合研究所)において、定められた個人情報保護に係る方針に基づき、適正な管理を行うとともに、個人情報の保護に努めます。
- 個人情報は、本シンポジウムに関するご連絡のために使用させていただきます。●法令に基づく場合をのぞき、個人情報を第三者に開示、提供することはございません。

【視聴にあたってのご注意】

- 本シンポジウムは、オンラインのためのリモート会議用アプリ「ZOOM」を使用します。ご参加いただく際には、事前に「Zoom Meetings」をインストールしていただくか、ウェブブラウザを使ってZOOMウェビナーにご参加ください。
- 視聴いただく環境によって、ご覧いただけない場合や映像、音声がかかる場合があります。●視聴にかかるデータ通信費等は視聴する方の負担となります。●本シンポジウムの録画・録音はお断りいたします。

申込・お問い合わせ先

TEL: **0120-506-713** MAIL: interval@jmar.co.jp

(平日10:00~17:00 フリーダイヤル)

株式会社日本能率協会総合研究所 勤務間インターバル制度広報事業 事務局

担当: 野山、大崎、増岡、小又

※新型コロナウイルス感染症対策のため、在宅勤務を実施している場合があります。

※お電話口不在の際は、大変お手数ですが、上記メールアドレスまでお問い合わせくださいますようお願いいたします。

厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」からもお申込みいただけます。

<https://work-holiday.mhlw.go.jp/seminar/>

